

# 治療を終えた時は「ゴール」ではなく、新たな闘いの「スタート」

## 虫歯治療について



お答え  
ROSE CLINIC  
新井寿欧 院長

■プロフィール 鶴見大学歯学部大学院研究科博士課程修了(歯周病学専攻)。平成23年、東横町にROSE CLINIC(ローズクリニック)を開設。鶴見大学歯学部歯周病学講座非常勤講師。歯学博士<メモ> ☎084(924)0100 ROSE CLINIC(東横町1-1、アイネスフクヤマ2階) <http://www.roseclinic-fukuyama.com/>

「ローズクリニックの新井寿欧(としお)院長に、虫歯の治療について聞きました。

Q 虫歯は、どうしてできるのですか？

A ミニユータンス菌(虫歯菌)は、さまざま糖分からグルカンというネバネバした物質を産生し、歯の表面に強固に付

着します。口の中に常にいる細菌がこれにくっつき、歯ブラシの行き届かない所で増殖していき、目に見えるようになりま

す。これが「歯垢」です。長らくついている歯垢をそのままにしておくと、歯の表面(エナメル質表面)に強固な歯垢が形成されます。この菌は乳酸発酵を行います。すると歯垢の中に乳酸が蓄積され、これがエナメル質を腐蝕(脱灰)し、虫歯が始まるのです。

Q 虫歯になつてしまつたら、歯科医院で治療を受けますが…。

A 多くの人は、歯科

の表面のエナメル質までは痛みを感じませんが、細菌が象牙質(歯の内部)にまで進行すると痛みが発生します。

Q 虫歯になつてしまつたら、歯科医院で治療を受けますが…。

A 多くの人は、歯科

の表面のエナメル質までは痛みを感じませんが、細菌が象牙質(歯の内部)にまで進行すると痛みが発生します。

Q 虫歯になつてしまつたら、歯科医院で治療を受けますが…。

A 多くの人は、歯科

「スタート地点」とはどういうことですか。

A 一度虫歯にしてしまつたら、虫歯の治療を行な

食の有無などの生活環境は、虫歯になつた生活環境の見直し」です。問